

発行所 愛知民報社

〒460-0007 名古屋市中区新栄三丁目12番25号

愛知あかつき会館内

☎(052) 251-2925 F A X(052) 261-6063

定価 月 400円 郵送料 168円 1部 100円

毎週日曜日発行(第5日曜日は休刊)

1966年7月31日第三種郵便物認可

週刊

愛知民報

2022年
5月15日
第2585号

6月参院選

たけだ良介 参院議員

(比例予定候補)

奥三河で 共産党の風吹かす



日本共産党への支持を呼びかける(左から)浅尾もとこ東栄町議、たけだ良介参院議員(比例予定候補)＝6日、北設楽郡東栄町

4月27日、自民党の安全保障調査会(小野寺五典会長)は、岸田首相にたいし「反撃能力」の保有を求め、提言書を提出しました。同提言は、他国の「指揮命令系統等」への直接攻撃を想定。軍事費の国内総生産(GDP)比2%以上の大軍拡を主張しています。

自民党安全保障調査会の事務局長をつとめる浅尾もとこ東栄町議は、愛知県下の平和運動から「国際法違反の先制攻撃能力保有であり、改憲と『戦争する国』への道をひた走る」(総がかり行動実行委員会)との批判がおきています。

攻撃へ大軍拡

自民安保調査会の提言

熊田 愛知1区 衆議院議員 事務局長

浅尾もとこ東栄町議は、「奥三河では救急車で医療機関に搬送するまでに1時間以上を要しています。体制強化に全力を挙げます」と表明しました。

日本共産党の、たけだ良介参院議員(比例予定候補)は、6月の参院選公示まで約1カ月半に迫った6日、愛知県奥三河山間部の東栄、設楽の両町と新城、豊橋の両市のあわせて8カ所で街頭演説をおこない、比例5議席確保に向けた決意を表明しました。地元市町の共産党議員、党幹部が同行し、ともに政策を訴えました。

東栄町で、たけだ氏は、長野県中野市で生まれ育ったみずから生い立ちにも触れ、「中山間地で、ふるさとに長く住み続けられるようには、医療・福祉といった分野の充実が欠かせませ

ん。農業や林業の衰退で人口が減っています。根っこには国の責

任があります。抜本的な支援策が必要」と強調しました。

国政問題では、岸田自公政権が検討している「敵基地攻撃能力保有」について、「攻撃を呼び込み、全面戦争をもたらすもの」と厳しく批判。また、ロシアによるウクライナ侵略を糾弾し、「即時撤退すべき」と述べました。



憲法施行75周年市民のつどい

憲法記念日の3日、名古屋市の市公会堂で、「憲法施行75周年市民のつどい」がおこなわれ、会場とオンラインを合わせて約1300人が参加しました(写真)。

主催は愛知憲法会議。本務事務局長(名古屋大学教授)は、「日本政府は『防衛計画の大綱』の秘密化を狙うなど、『戦争をする国』に突き進んでいる。改憲が7月の参院選の争点になっていることを国民に広げよう」と呼びかけました。

シャーナリストの青木理氏と水谷陽子弁護士の対談で青木氏は、言論・表現・報道の自由の大切さを強調しました。ユーチューバー・せやがろいじさんのトークライブがありました。

集会終了後、「愛知総がかり行動」主催のデモがおこなわれました。日本共産党の本村伸子衆議院議員、すやま初美参院選予定候補も参加しました。

改憲は参院選の大争点

愛知憲法会議 本務事務局長強調



愛知県中央メーデー参加者に連帯と激励のあいさつをする(左から)本村伸子衆議院議員、(1人置いて)すやま初美参院選予定候補、名古屋市民議団＝1日、名古屋市中村区

労働者の生活と権利を守り、平和・民主・中立の日本をめざす第93回メーデーが1日、県内7カ所でおこなわれ合わせて1500人が参加しました。

名古屋市中村区のキャナルパークさしまでおこなわれた愛知県中央メーデーで、西尾美沙子実行委員長(愛労連議長)は、「岸田首相に、コロナ禍から国民の命と暮らし、生業を守れということ正面から訴えていきます」と述べました。

すやま氏は、「すべての労働者と力を合わせ、武力行使ではなく平和な国際社会を実現する。改憲策動と大軍拡をやめさせ、平和憲法が生きる政治を」と呼びかけました。

共産党 中央メーデー参加者に訴え

日本共産党から岩中正巳県委員長があいさつ。本村伸子衆議院議員も登壇しました。新しい選挙組、社民党、新社会党、緑の党からあいさつがありました。

日本共産党の、すやま初美参院選予定候補は愛知県中央メーデー集会に先立ち、参加者にあいさつするとともに、夏の参院選での必勝の決意を表明しました。本村伸子衆議院議員、名古屋市民議団も訴えました。